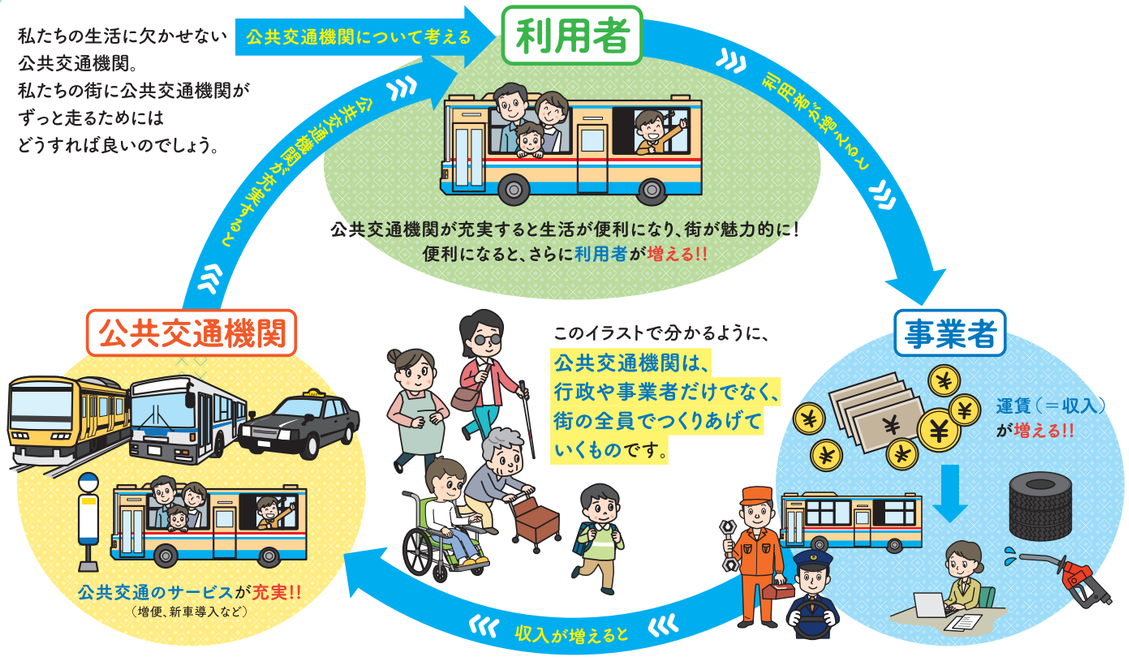
知ってますか？ のりものがある暮らしの大切さ

私たちの生活に欠かせない公共交通機関。
私たちの街に公共交通機関がずっと走るためにはどうすれば良いのでしょう。

公共交通機関について考える



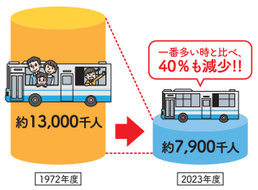
このイラストで分かるように、公共交通機関は、行政や事業者だけでなく、街の全員でつくりあげていくものです。

バスを取り巻く現状

バスが走るために必要である運転士や整備士などへの給料、燃料やバス車両購入などのお金（＝支出）は、バス利用者からの運賃（＝収入）で支えています。しかし、現在は以下のように厳しい状況が続いています。

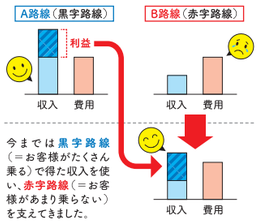
バスの利用者が減ってきている?!

◆阪急バスの1日の乗客数の推移



以前は、多くの人がバスを利用していましたが、マイカーを持つ人が増え、バスに乗る人がどんどん減少していきました。

将来、路線の維持が困難になる?!



今までは黒字路線（＝お客様がたくさん乗る）で得た収入を使い、赤字路線（＝お客様があまり乗らない）を支えてきました。

現在は利用者の減少が続き、その仕組みが困難になってきています。そのため、近い将来、街にバスが走らなくなるかもしれません。

大変!! バスがなくなると行きたい所に行けなくなっちゃう!!

バスがなくなると、子ども、お年寄り、車を運転できない人、身体の不自由な人などが、学校や仕事、買い物や病院に行けなくなります。だからバスは私たちの街にとても必要な乗り物なのです。住みやすい街、魅力的な街、住み続けたくなる街にするのは、"私たち一人ひとりがどれだけバスを利用するか"にかかっています。

公共交通機関を移動手段の一つにしませんか？

トピック

バスは移動に便利な乗り物だけでなく、私たちにとって良いことがたくさんあります。

バスは「人」に優しい乗り物

- 誰でも簡単に利用でき、移動することができます。
- バス停まで歩く必要がありますが、歩くことで健康を維持できます。
- 車を運転しないので、交通事故を起こすことがありません。

バスは「家計」に優しい乗り物

- 通勤定期券をはじめ、スクールパスやグランドパス70などのお得なパスがあります。
- 通勤定期券を持っていると家族がお得になる「環境おでかけ割」もあり、上手に使えば、家計の負担を減らせます。

詳しくは、こちらからご覧ください

バスは「まち」に優しい乗り物

- バスは、一度に多くの人を乗せることができます（最大80人程度）。一人ひとりが車に乗った場合と比べると車の台数が減るので、渋滞が減ります。また、地球温暖化や大気汚染の原因となる排気ガスも減ります。

撮影：（公財）とやま環境財団

公共交通を支えるには人材が必要です！

運転士募集

採用HPはこちら!!

阪急バスのノリセツ

乗り方

STEP 1

乗車は「後ろの扉」です

STEP 2

運賃はお降りの際にお支払いください

ICカードは乗車時 降車時 両方タッチ！

くわしくはこちらから

- バスの乗り方
- 取組みと乗車マナー
- おトクな情報
- バス路線図

もっと便利に！バスに乗ろう！

Google マップでも！ 全部検索できます！
バスに乗るとき知りたいあれこれ
時刻 のりば 運賃 運行状況
目的地を入力するだけでOK！

＼全エリアを地図形式でご覧いただけます＼

発行　阪急バス株式会社
2025.11.01